

令和8年度 シラバス

教 科	数学	科 目	数学C	学 年	第2学年	学 科 類 型	普通科文系
単位数	1 単位	教科書	高等学校 数学C（数研出版）				
副教材	チャート式解法と演習数学Ⅱ＋B＋C（ベクトル）（数研出版）						

学習目標	ベクトル、平面上の曲線と複素数平面についての基本的な概念や法則を体系的に理解するとともに、数学的な表現の工夫について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする能力を伸ばすとともにそれらを活用する態度を育てます。
------	--

キャリア教育の視点	数学Cではベクトルや平面上の曲線と複素数についての知識を身に付け、計算問題や演習問題を解いていきます。数学に対する関心や探究心を深め、現実社会の種々の事象に対する総合的な見方や考え方を養います。また、数学を学ぶことで未知の広い世界を知り、自分の視野を広げることができます。
-----------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月			
	5月			
	6月			
	7月			
2 学 期	8月	第1章 平面上のベクトル 第1節 ベクトルとその演算 第2節 ベクトルと平面図形	ベクトルについての基本的な用語を理解し、内積などの演算について学びます。 ベクトルの平面図形への応用について学び、その有用性について理解できるようにします。	期末考査
	9月			
	10月			
	11月			
	12月			
3 学 期	1月	第2章 空間のベクトル	ベクトルの平面図形への応用について学び、その有用性について理解できるようにします。 空間のベクトルについて学びます。	学年末考査
	2月			
	3月			

学習方法	授業で教科書の内容をしっかりと理解し、その後復習を行ったり日々の課題を活用したりすることによって、自分の手で計算などを確認してください。さらに、チャートなどの応用問題演習によっての知識の定着と学力のアップを図ってください。自分の将来を見据えて計画的にしっかりと学習に取り組みましょう。
------	--

評価の仕方	定期考査の得点と平常点で算出します。 平常点は、課題・小テスト・ノートなどを考慮して総合的に評価します。 その際、知識・技能や思考・判断・表現や主体的に学習に取り組む態度も考慮します。
-------	--

備考	
----	--